光が丘

学校教育目標

求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校
学校だより　　７月号
在籍児童数　９３５名
令和３年７月８日

心の栄養補給

「ザリガニを手でさわれるようになりますように」「ケーキやさんになれますように」「ねこがかえるように」「そらをとべるようになりますように」等、子どもたちの願い事は、素直でかわいくて、短冊を読んでいるととても幸せな気持ちになってきます。

そんな中、「みんながげんきでいられるように」「みんながげんきにそだつように」等、友だちや家族のことを考えながら願い事を書いている子も見かけます。「どんな思いで書いたのかな？」と、その子とお話をしてみたい気分になります。きっと最近おうちで、「家族の大切さやいのちの大切さ」あるいは、「成長の喜び」等が話題になったのではないかと想像しています。

校門前や消防署前で登下校の見守りをしていると、「いつもありがとうございます」「雨の中ありがとうございます」等、声をかけてくれる子がたくさんいます。その子たちは、スクールガードさんにも同様にお礼の気持ちを伝えていることだと思います。そんな言葉が出てくるのも、おうちの話題に上がっているからなのだと思います。

コロナ禍で、「おうち時間」が増えています。休日等に、家族で食卓を囲む時間を、意識して長くしてみるのもいいですね。「子どもたちにとって食卓を囲む家族の団らんは、喜びや悲しみをわかちあうという人間性の基礎を培う一番の機会である」と、ある本に書かれていました。たしかに、心のこもった料理を食べながら、楽しいおしゃべりをかわすことができれば、心の栄養補給にもなることと思います。次の休日は、「子どもたちの願い事（夢）を話題に、少し長めの夕食」というのは、いかがですか。

ipad 活用状況

先日の「らんらん座談会」でもお伝えいたしましたが、4～6 年生各教室で、ipad の活用が進んでいます。カメラ（写真や動画）機能を使ったり、調べ学習に活用したり、e ライブラリアドバンスにチャレンジしたりと、授業中も休み時間（雨の日限定）も、すきまの時間でもたくさんの教室で使われています。「metamoji クラスルーム」というソフトを使って一人ひとりが学習した内容をテレビ画面で共有（上の写真）したり、それをもとに意見交流したりする学習も少しずつ始めています。1～3 年生では、今までに配備されているタブレットと、今回配備された各教室で使う教師用 ipad を少しずつ活用しています。詳しくは、PTA 広報で紹介していただけることと思います。

今後の活用状況につきましては、学校だより等で定期的に報告させていただきます。

通学路点検

先日、千葉県で下校中の児童の列にトラックが突っ込むという痛ましい交通事故が発生いたしました。２年前の大津での事故が思い出され、何ともいえない苦しい気持ちになりました。本学区も、大変交通量が多く、登下校時の安全確保が大きな課題となっています。

一昨日、特に心配される重点ポイントを地域の通学路アドバイザーさんや警察署の方、教育委員会や道路管理課の方にご来校いただき、点検していただきました。

保護者の皆様も、このタイミングで、ぜひお子さんと通学路を改めて歩いてみてください。そして、危険な箇所等を一つ一つ一緒に確認してみてください。

学校といたしましては、子どもたちの命を守るため、今後もスクールガードさんや保護者の皆様（旗当番）のご協力を得ながら、通学路の安全確保に努めてまいります。